

第25回信用金庫社会貢献賞で3度目の最高賞「会長賞」を受賞 ～ 30年以上にわたる「少年野球の支援活動による青少年の育成」が評価 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、一般社団法人全国信用金庫協会が主催する「第25回信用金庫社会貢献賞」において、社会貢献活動「少年野球の支援活動による青少年の育成」により、最高賞の「会長賞」を受賞しました。

当金庫は、少年軟式野球大会に「大阪シティ信用金庫杯」として30年以上にわたり特別協賛し、数多くの著名な選手を輩出するなど、青少年の心身の健全な育成に取り組んできました。このような長きにわたる貢献活動は他に例がなく、役職員が一体となって取り組んできたことが、当金庫はじめ全国157信金・4関連団体から569件の応募が集まるなか、評価されたものです。

信用金庫社会貢献賞25回の歴史のなかで、当金庫は、第1回、第3回で会長賞を受賞。今回3度目の会長賞受賞であり、6月24日に東京で開催される全国信用金庫協会・通常総会の席上で、高橋理事長が表彰を受ける予定です。

このたびの受賞を励みに、今後とも「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、地域と共生し、息の長い社会貢献活動に取り組んでまいります。

記

1. 表彰

第25回信用金庫社会貢献賞「会長賞」

2. 表彰テーマ

少年野球の支援活動による青少年の育成

3. 信用金庫社会貢献賞

地域に生まれ、地域と共に歩む信用金庫が、様々な分野で地道に取り組む地域貢献・社会貢献活動に光を当て、これを顕彰することにより、多くの方々に知っていただくとともに、地域における存在価値を一層高めていくことを目的に、平成9年、一般社団法人全国信用金庫協会により創設された表彰制度。



当金庫が特別協賛する大阪府春季少年軟式野球大会の様子
(左) 選手たちによる力強い入場行進、(右) 優勝杯を贈呈する高橋理事長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

